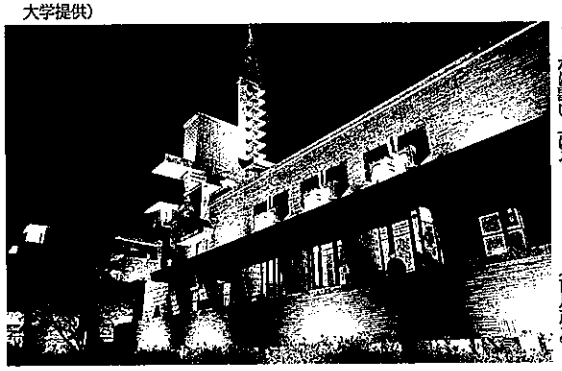
(平成28年)11月23日　水曜日　神戸新聞　(第3種郵便物認可)

西宮・武庫川女子大「甲子園会館」

26、27日にライトアップ

六甲おろし80年祝賀も

「阪神間モダニズム」を代表する近代建築として知られる武庫川女子大の甲子園会館(西宮市戸崎町)が26、27日、ライトアップされる。今年は同会館で阪神タイガースの応援歌「六甲おろし」が発表されてちょうど80年の年。同大音楽学部などのOGグループがライトアップに合わせて、高らかに歌い上げる。(前川茂之)



ライトアップされた甲子園会館＝西宮市戸崎町(2015年11月、武庫川女子大学提供)

音楽学部OGら 発表の場所、節目の合唱

同会館はアメリカ人建築家フランク・ロイド・ライトの弟子が設計を担当。…前は高級社交場「甲子園ホテル」として利用され、1965年に武庫川学院が譲り受け、国の登録有形文化財にも指定されている。

ライトアップは2000年から毎年実施し11回目。10万個の明かりが紅葉でいっぱいの会館を照らし出す。

さらに、今年は「六甲おろし」誕生80年の節目にちなんでことからコンサート企画。1936年3月25日、甲子園ホテルで開かれた「大阪野球倶楽部」(現阪神タイガース)の激励会で初披露されたことにちなみ、発表の場所である同会館西ホールで、声楽家ら5人が六甲おろしなど約10曲を披露する。

ライトアップは両日とも午後5～8時。コンサートは27日午後6時半から。いずれも入場無料。同大建学科☎0798・67・5501